

あしよる

広報

令和元年
(2019)

NO. 799



- 功績をたたえて
- 世界に羽ばたけ！足高生



町公式
サイト
QRコード

功績をたたえて

11月3日、町の発展などに功績のあった方々への功労賞、文化賞、スポーツ賞などの表彰式が町民センターで行われました。



自治功労



安久津 勝彦さん

昭和45年4月から33年間足寄町の職員として永年にわたり地域行政の推進のため、職務に精励し、町勢の発展に力を注がれました。人格誠実、温厚にして責任感が強く卓越した識見と指導力は高く評価され、平成15年5月から平成31年4月まで町長として、4期16年間にわたり「協働のまちづくり」を基本方針とし、活力ある町の基盤を整えました。町政推進にかけた情熱は広く町民の信望を得ており、地域の発展と地方自治の向上に寄与した功績は誠に顕著であります。



川上 初太郎さん

昭和52年4月から平成19年3月までの10期30年間にわたり、町農業委員会委員として地域農業者の相談役となり、農地の利用調整業務、農地の集積および農業者年金の加入推進等を通じて、農業者の経営基盤の確立や生活の安定に尽力されました。特に、平成10年4月から平成19年3月までの9年間は農業委員会会長を務められ、農業委員会の先頭に立って農地行政の推進および農業者の地位向上に寄与されました。

また、平成19年5月から平成31年4月までの3期12年間にわたり、町議会議員として地域行政の振興に尽力される



阿部 正則さん

など、町政の発展に寄与した功績は誠に顕著であります。

平成4年4月から平成31年3月までの9期27年間にわたり、町農業委員会委員として地域農業者の相談役となり、農業者の経営基盤の確立や生活の安定に尽力され、平成19年4月から平成28年3月までの9年間は農業委員会会長として、農業委員会の先頭に立って農地行政の推進および農業者の地位向上に寄与されました。

また、平成2年5月から平成17年8月までの15年間にわたり、町開拓農業協同組合の理事および代表理事組合長として、卓越した識見と指導力を発揮し、地域の農業振興と活性化に尽力され、平成17年9月には長年の懸案であった町内2農協の合併を実現させ、現在は町農業協同組合の代表

文化賞

個人

細野 博文さん

平成5年4月から平成7年3月まで町文化協会事務局次長として、また平成7年4月から平成15年3月まで同会会計、平成19年4月から平成25年3月まで同会副会長、平成25年4月から平成31年3月まで同会会長として本町の文化振興発展に尽力されました。

文化奨励賞

個人

櫻井 里恵子さん

平成31年全国書初作品大会一般部漢字全日本書芸文化院賞

ジュニア文化奨励賞

個人

阿部 綺心さん（芽登小5年）

平成30年度十勝子ども大会美術作品の部（版画）特選



育須 望未さん（螺湾小3年）

北海道学び推進月間標語十勝教育局優秀賞

松山 眺太郎さん

（大誉地小2年）

平成30年度十勝子ども大会美術作品の部（工作）特選

岩崎 心美さん（足寄小2年）

第59回全十勝学校書道書初展覧会推薦帯広市長賞

団体

足寄高等学校吹奏楽局

第64回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会高校C編成の部金賞

足寄ジュニアプラスバンド

第64回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会小学校の部金賞

スポーツ賞

個人

高取 弘さん

町体育協会事務局局長を10年間、同会副会長を2年間歴任し、体育協会主催事業などの運営に尽力されたほか、町民の健康増進普及のため春と秋に早朝ウォーキングを企画し、町民の健康づくりへの働きかけを行うなど、その活動の功

績は誠に顕著であります。

菊池 美樹さん

第50回記念全国ママさんバレーボール大会北海道予選会

優勝

田辺 梢さん

第50回記念全国ママさんバレーボール大会北海道予選会

優勝

日浦 恵子さん

第50回記念全国ママさんバレーボール大会北海道予選会優勝

ジュニアスポーツ賞

個人

白井 大介さん（足寄高3年）

第40回北海道高等学校弓道選抜大会北海道大会兼第37回全国高等学校弓道選抜大会

北海道地区予選会男子個人

の部優勝

青木 梨奈さん

（帯広大谷高2年）

第72回北海道高等学校選手権水泳競技（競泳）大会兼第

87回日本高等学校選手権水泳競技（競泳）大会北海道予選

会女子400m自由形第1位

人見 仁菜さん（足寄小3年）

第37回北海道小学生陸上競

技大会兼第35回全国小学生陸上競技交流大会北海道予選会3年女子100m第1位および同800m第1位

ジュニアスポーツ奨励賞

個人

熊坂 亜海さん（足寄高3年）

第49回北海道弓道連盟東地区弓道選手権大会高校女子の部優勝

小島 幸太さん（足寄高2年）

第15回全十勝別弓道大会初段ノ参段の部優勝

小松 恭輔さん（足寄高2年）

令和元年度北海道高等学校弓道選抜大会十勝支部大会男子個人の部優勝

留田 陽和さん（足寄中1年）

第38回全十勝中学校水泳大会第40回北海道中学校水泳大会十勝地区予選男子100m自由形第1位

足寄高等学校弓道部男子

令和元年度第54回北海道高等学校弓道競技選手権大会十

勝支部大会男子団体優勝

足寄高等学校弓道部女子

第49回北海道弓道連盟東地区弓道選手権大会高校女子

監事として農協組織の基盤の確立と経営の安定化に尽力された功績は誠に顕著であります。



カナダに着いて、いきなり始まったホームステイでは、コミュニケーションがとれるか不安でしたが、ホストファミリーが優しく話し掛けてくれたので緊張がすぐに解きました。ホームステイではアーチェリーをしました。初めての経験でも楽しかったです。初5日目にバンフに行きました。バスから見たバンフの山は、とても大きくて高かったです。山の上からは、バンフの街が小さくて、湖がキラキラ輝いているように見えました。とてもきれいでした。

1A 久保 晃大

1A 狭間 海咲

1B 市原 拓翔

1B 村岡 麟



コンボジット高校生との交流



マスクワッチ高校を訪問



ホストファミリーと初対面



お世話になったホストファミリーと



返礼夕食会で生徒たちによる合唱を披露

主なスケジュール

- 9/20(金) 足寄町→羽田空港→成田空港→ウェタスキウィン市歓迎夕食会→ホームステイ先へ
- 21(土) ホストファミリーとのフリータイム
- 22(日) 学校訪問、返礼夕食会
- 23(月) ウェタスキウィン市→バンフ
- 24(火) バンフ→カルガリー
- 25(水) 成田空港着(ホテル泊)
- 26(木) 羽田空港→足寄町
- 27(金)

今回で7回目となる足寄高校生海外研修派遣事業が9月20日から27日までの日程で行われ、姉妹都市先のカナダ・ウェタスキウィン市などを訪れました。生徒51人と引率・随行者7人の58人からなる訪問団は、ウェタスキウィン・足寄友好協会の心温かい歓迎を受け、ホームステイや学校訪問を通し、さまざまな人との出会いや異文化を体験しました。生徒たちは、この研修に参加し、未来につながる大きな成長を遂げたようです。

今回のカナダ研修は、本当に一生の思い出です。貴重な機会をいただきありがとうございます。



やレイクルーズの素敵な景色を楽しむことができました。



私の人生において初めて最後かもしれないこのカナダ研修はとても充実したものになった。カナダに行く前と後で、私の考えはまったく別物になっていた。カナダに行く前は私の英語が通じるわけないだろうと思っていたし、不安で胸がいっぱいだったが帰ってきたときに最初に私が感じたことは、「楽しかった」「もう一度行きたい」だった。こんな風に感じるとは思っていなかった。感じたことはもちろんこれだけではない。とにかく、この経験をこれからの私の人生に生かそうと思った。いや、生かさなくてはだめなのだ。無駄にしてはいけないと強く思った。

に捉える必要性を感じた。カナダで得たこれらの学びを胸にしっかりと刻んで、今後の学校生活や進路に生かしていきたい。



私にとってカナダ研修は学びの多い充実したものとなった。出発前は英語でコミュニケーションをとれるか不安だったが、ホストファミリーがたくさん話し掛けてくれたことで自分からも話せるようになった。そこで私は、伝えたいことを完璧じゃなくてもいいから伝える努力をすることが大切だと分かった。と同時に、英語でスムーズかつ正確に会話できるように英語の勉強に力を入れた。強く思う。また、高校見学の生徒との交流を通して価値観や文化の違いに触れたことで、物事を多角的に捉える必要性を感じた。

町ホームページのあしよるポでは、取材写真を多数掲載しています。ぜひご覧ください。



60年以上にわたり尽力

昭和32年から雌阿寒岳・オンネトー地区で定期的なパトロールや登山道整備および利用者に対する解説・指導を行うほか、自然災害発生時の緊急対応や遭難救助に尽力され、令和元年度自然公園関係功労者環境大臣表彰を受賞した足寄山友会会長の田村勝夫氏が役場を訪れ、渡辺俊一町長に受賞を報告しました。

社会福祉の笑顔のために

第32回チャリティー「赤十字ふれ愛バザール」(町赤十字奉仕団ほか主催)が町民センターで開催され、約150人が会場を訪れました。会場には、町民から提供された新鮮野菜や衣類、日用品、奉仕団手作り石鹸などが販売され、訪れた人はお気に入りの商品を買って求めています。



練習の成果を披露

第30回足寄町吹奏楽フェスティバルが町民センターで開催され、約200人が来場しました。足寄ジュニアプラスバンド、足寄中学校吹奏楽部、足寄高等学校吹奏楽局、足寄吹奏楽団が出演し、クラシック楽曲などを披露。また4団体合同による演奏も行われ、来場者は迫力のある演奏に聴き入っていました。

自己ベストを目指す

第40回町民マラソン大会が陸上競技場で開催され、幼児から一般まで385人が出場しました。冷たい秋風が吹く中、各部門に分かれた選手たちは沿道からの声援を背に、熱い戦いを繰り広げました。また、第25回町民ウォーキングには16人が参加、里見が丘公園周辺を散策し心地良い汗を流しました。



写真をご希望の方は広報広聴担当まで



歌に合わせて元気に体操

「親子あそびうたコンサート」が子どもセンターで開催され、町内の幼児や保護者ら約250人が来場しました。仙台を拠点に活動する「あきらちゃん&ジャンプくん」が「ペンギンのプールたいそう」などを演奏。子どもたちは歌や踊りでコンサートに参加し、会場一体となって盛り上がりました。

手づくりゲームで交流

大誉地小学校(野村勉校長)で「いしやまワールド」が行われ、保護者や地域住民、上利別保育所の子どもたち、芽登小、螺湾小の児童が訪れ交流しました。もぐらたたきやさかなつり、お化け屋敷など、趣向を凝らした児童手作りのアトラクションで会場内は児童らの笑い声が広がりました。



秋のオンネトーを堪能

阿寒摩周国立公園内にある湖オンネトーを舞台に「2019オンネトー物語」(あしよる観光協会ほか主催)がオンネトー国設野営場で開催され、町内外から約1200人が訪れました。参加者は雌阿寒岳登山や森林浴、コンサートなど、さまざまなオンネトーの魅力を楽しんでいました。

実りの秋を実感

螺湾小学校(牧伊津子校長)の校舎前に作られた田んぼで稲刈りが行われました。これは、総合的な学習の時間を活用し行われたもので、児童らは2人一組で80cmほどに育った黄金色の稲穂を手鎌で丁寧に刈り取りました。収穫したお米は乾燥・脱穀のあと、おにぎりなどにして味わいます。



**輝け！僕らの未来
足寄高等学校インターンシップ**

生徒の職業観を育成することを目的として、足寄高等学校（笈川巧校長）2年生のインターンシップ（就業体験）が行われました。

※以下の記事は足寄高等学校生徒が取材の下、作成したものです（職員が校正を行ったものを掲載しています）。

9月20日から30日まで、足寄高等学校2年生が各施設でインターンシップを行いました。そのうち26日に役場総務課総務室で5人がインターンシップを行い、広報広聴担当の仕事体験として足寄消防署と高齢者等複合施設むすびれっじで仕事を体験している生徒への取材を行いました。

消防署では4人がインターンシップを行っており、この日は主に消防士の仕事についての講話や署内見学、救命講習を行いました。飯野希斗は「見学した消防車について話し、福田瑛二は「教官がやさしい」と消防士の仕事を楽しく学んでいました。

むすびれっじでは3人がインターンシップを行っていました。生徒は施設

見学を行った後、利用者の方々とぬり絵やトランプなどをして、職員のように慣れた様子で接していました。佐藤亜美は「おじいちゃんおばあちゃんが好きで、むすびれっじはとても楽しい」と話していました。

総務課では総務担当と広報広聴担当の仕事を行いました。総務担当の仕事は、役場に届いた郵便を仕分ける仕事を行いました。郵便物の種類が多いこともあり大変な作業でした。この仕事は普段あまり私たちが目に見えない仕事でしたが、これも役場の立派な仕事であることを学ぶことができました。

広報広聴担当の仕事は、文章の作成や写真の撮り方、取材の仕方など、いつも広報紙で見えていたものを実際に作成すると、とても難しく、この仕事の大変さを感じることができました。



楽しく就業体験できました

詳細 図書館ルイカ ☎25-3189

日時 12月7日(土) 午前10時～
(開場 午前9時30分)

場所 町民センター多目的ホール

対象 小さなお子様からどなたでも

その他 申し込み・入場料不要。2時間
くらいのイベントです。終了後、
サイン会もあります。

「もったいないばあさん」(講談社)でおなじみの絵本作家 真珠まりこさんが町図書館にやってきました。

絵本の読み聞かせや、絵描き歌、もったいないばあさん音頭を踊るなど楽しい内容が盛りだくさんです。



絵本作家真珠まりこさんがやってくる
もったいないばあさんのおはなし会

i INFO イベント情報

真珠まりこさん☆プロフィール (しんじゆ・まりこ 絵本作家)

大阪とNYのデザイン学校で絵本制作を学ぶ。初めての絵本「A Pumpkin Story」は、1998年アメリカで出版された。

2004年出版の絵本「もったいないばあさん」(講談社)は、シリーズで剣淵絵本の里大賞を受賞。毎日新聞、朝日小学生新聞などでも連載されている。

2008年より「もったいないばあさんのワールドレポート展」を開催し、全国を巡回展示。他の作品に「おべんとうバス」「おたからパン」(ひさかたチャイルド)「かまくらレストラン」(教育画劇)「ゆめねこ」(金の星社)「おててかいじゅうつみきのまちへ」(PHP 研究所) など。

新刊「もったいない ばあさん かわをゆく」が今年3月発売。



認知症とともにもに生きる地域に



認知症の人は平成30年に全国で500万人を超え、高齢者の約7人に1人が何らかの認知症状があるといわれています。認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が発症することなども含め、多くの人にとって身近なものとなってきています。

今後は、認知症の発症を遅らせることや認知症になっても重症化を防ぎ、機能を維持する「予防」と、認知症になっても希望を持ち、同じ社会でも生きる「共生」の考え方が大切です。

予防

1. 発症遅延や発症リスクの低減
 - ・アルツハイマー型認知症の予防
 - ↓運動・食事ははじめとする生活習慣病対策や脳の活性化を図る。
 - ・脳血管性認知症の予防
 - ↓高血圧、糖尿病、脂質異常症等の疾患の管理と、生活習慣の改善が最も重要。喫煙、飲酒、運動不足等への対策が有効。

【脳活性化のヒント】

- ①快刺激で笑顔に
- ②コミュニケーションを多く取ろう

- ③役割・日課を持つ
 - ④褒める、褒められる
- いずれの動作も脳内物質(ドパミン)が放出され、認知機能を高めます。無理強いすることはせず、いかに楽しく刺激のある生活を送るかが肝心です。

2. 早期発見、早期受診、早期対応
認知症のような症状が出ていても、認知症ではなく治る病気や一時的な症状の場合があり、治療が遅れると回復が困難になることがあります。認知症と決めつけず、医療機関を受診しましょう。

また、日常生活に支障をきたす程度には至らない段階として軽度認知症(MCI)があります。軽度の場合、適切に予防することで進行を遅らせた症状を改善できることがあるため、早期対応は非常に重要です。認知症の経過には個人差があるため、早目に医療や福祉の専門家に相談しましょう。

3. 重症化の予防と機能維持、行動・心理症状の予防と対応
認知症を発症しても、適切な治療や

予防活動を継続することで、進行を緩やかにできるというデータが示されています。

また、認知症の中核症状である記憶障害や認知障害等があると、不安や自信喪失に陥りやすくなり、その心理状態によりさらに症状が悪化することや、身近な人に対して症状が強くなる場合があります。こうした場合は、症状が出る状況や原因を把握し、環境調整や対応を工夫しましょう。安心できる環境や、ちょっとした手助けがあることで、症状は軽減されます。

*本町では、認知症の人の状態に応じた支援の流れをまとめた「足寄町認知症ケアパス」を策定しています。ホームページよりご参考ください。

共生

認知症があつてもなくても地域で自分らしく暮らし続けるためには、認知症の人の視点に立った居場所づくりや、社会参加ができる取り組みが必要です。共に希望を持って生きる地域づくりに地域全体で取り組みましょう。

地域共生社会の実現に向け、本町でも地域包括ケアシステムの構築を行っています。

【認知症に関する本町での取り組み】

- ・認知症サポーター養成講座
- ↓認知症について学び、地域で見守りができるサポーターを養成します。
- ・あたまとからだの健康教室
- ↓認知症予防を目的に、地域で楽しく自主グループ活動を行っています。
- ・結力フェス
- ↓認知症の人や家族、地域住民、専門職などが気軽に集まって交流するカフェです。(今年度は終了)
- ・かえるネットワーク
- ↓道に迷う危険性がある場合に、事前に登録しておくことで、速やかに協力機関へ情報提供し、早期発見につなげます。
- ・認知症初期集中支援チーム
- ↓認知症サポーター医と、医療・介護の専門職がチームとなり、速やかに適切な医療・介護が受けられるよう支援しています。

認知症に関してお困りの場合は、お気軽にご相談ください。

詳細 役場福祉課
地域包括支援センター
☎25-9200

高齢者運転免許証 自主返納支援事業を ご活用ください



運転時に、ヒヤリ！ハッと！したことはありませんか。身体機能、判断能力の低下により運転に不安のある方、家族から運転を控えるよう勧められた方など運転免許証の自主返納を考えてみませんか。

本町では運転免許証を自主返納され、運転経歴証明書を取得された高齢者の皆さんに交付手数料1100円を助成します。

対象者…次の全てに該当する方

- ①町民の方
- ②65歳以上の方
- ③平成30年4月1日以降に交付を受けた方(ただし証明書を発行してから1年以内)

必要書類…交付申請書兼請求書
運転経歴証明書の写し

申請方法 役場住民課住民生活担当に必要書類をご持参ください。

申請先・詳細
役場住民課住民生活担当
☎25-2141内線222

※運転免許証の自主返納については、本別警察署(☎22-0110)または帯広運転免許試験場(☎0155-3312470)にお問い合わせください。

町認定こども園どんぐり。 へき地保育所の新入園児を募集

令和2年度から町認定こども園どんぐり(定員おおむね165人)およびへき地保育所に入園を希望するお子さんを募集します。現在、通園しているお子さんも申請が必要です。

▽町認定こども園どんぐり

- ①生後6カ月〜2歳児※共働きや出産、病気などの理由により家庭で保育ができないお子さんのみが対象です。
- ②3歳児〜5歳児※おむつが外れていることが条件です。

▽芽登・上利別・螺湾保育所

- ①2歳児※共働きや出産、病気などの理由により家庭で保育ができないお子さんのみが対象です。
- ②3歳児〜5歳児※おむつが外れていることが条件です。

募集期間 11月13日(水)〜22日(金)

その他 申し込みに関する書類は、町認定こども園どんぐりおよび各保育所に用意しています。

詳細・申込先
町認定こども園どんぐり ☎25-2574
芽登保育所 ☎050-3608-1110
上利別保育所 ☎050-3548-6840
螺湾保育所 ☎050-3609-9568

「年末調整・確定申告まで大切に保管を！」 「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です(過去の年度分や追納された保険料も含まれます)。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成31年1月1日から令和元年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

また、令和元年10月1日から12月31日までの間に、今年をはじめ国民年金保険料を納付された方については令和2年2月上旬に送付されます。

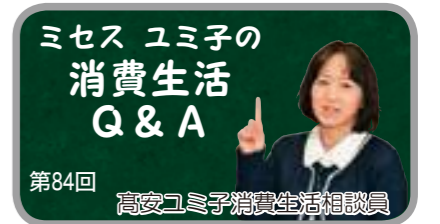
11月30日は「年金の日」
「ねんきんネット」ではいつも年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。

詳しくは、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、帯広年金事務所にお問い合わせください。

詳細
帯広年金事務所
☎0155-2518113

役場住民課戸籍年金担当
☎25-2141内線212

日本年金機構ホームページアドレス
<http://www.nenkin.go.jp>



キャッシュレス決済のポイント還元を知ろう！の巻

ユミ子・アユミちゃん
は買い物した時はクレジットカードやQRコード決済してる？アユミ・ううん。

いつもニコニコ現金払いだよ！
ユミ子・そうね！現金で払うと、どのくらい買い物したか一番よく分かるよね。それに「クレジット」は「信用貸し」という意味で「借金する」ということだから抵抗感を抱く人もいると思う。日本でのキャッシュレス決済の割合は21.3%（2017年調べ）でキャッシュレス決済があまり普及していない理由の一つかもね。

アユミ・だって、クレジットカードはともかく、スマートフォンのQRコードって難しそうじゃん。
ユミ子・確かにね。でもクレジットカードやQRコード決済にすると便利なのもあるよ。
アユミ・どんなふうにも便利なの？
ユミ子・消費税が8%から10%に引き上げられたことを受けて、国では家計

の負担を減らしながら消費も喚起できるように、現金以外の方法で買い物すると来年の6月まで代金の2%から5%のポイントとして還元されるという政策を実施しているの。
アユミ・消費税が上がった以上に戻ってくるってどういうこと？
ユミ子・そうなの。キャッシュレス決済は消費者だけじゃなくお店の人もおつりを用意したり、売り上げを確認したりする手間が簡素化されるっていうメリットもあるのよ。



アユミ・へえー！そうなんだ。使えるお店はどのくらいあるの？
ユミ子・9月25日時点では市内の36店舗が省庁に申請済だったから、今はもっと増えているかもしれないわ。対象のお店には「C」の文字の中にチェックマークがあるポスターが掲示されているから、探してみてね。

アユミ・よし！じゃあ早速、スマートフォンを使い方から勉強しなきゃ(笑)。
詳細 消費生活相談所(南6-2)
☎28-0585
午前10時〜午後3時30分
役場住民課住民生活担当
☎25-2141内線222

未来に輝け！

― 足寄高等学校 ―
「学校説明会」を実施

8月26日に学校説明会を実施し、町内外から約120人の方々に参加していただきました。説明会では、教務部長による教育課程や進路指導等に関する説明のほか、吹奏楽局からの歓迎の演奏や部活動紹介の動画、生徒会執行部による学校行事紹介、1年生のパフォーマンスなど在校生の活躍を多く見ていただくことができました。また昨年度に引き続き、部活動体験も実施しました。ゲリラ豪雨に見舞われ、屋外での部活動の体験は中止となつてしまいましたが、どの部活動も充実した活動を紹介することができました。

今回の説明会を通して、本校の教育活動への理解を深めていただけたなら幸いです。今後もホームページなどを通じて足高にご注目ください。



茶会研修会

9月30日に令和元年度高文連十勝支部茶道専門部茶会研修会を本校で開催しました。開会式は体育館、研修会は1階ホールと格技場を会場に行われました。

参加した生徒は茶道を通じて、日本の伝統への理解を深め、互いに交流し、見聞を深めていました。



十勝管内から13校総勢261人が参加した大規模研修会ということで、茶道部顧問の松崎晴美先生をはじめ多くの生徒が準備・計画・当日の運営に当たり、無事研修を終えることができました。茶道と縁の深い言葉に「日々是好日」というものがあり「毎日が良い日だなあ」という意味です。どんなことでも自分の人生にとって意味があり、精一杯生きることの積み重ねが毎日を「好日」にしてくれるという深い意味があるそうです。当番校が抱える業務は大変なこともありましたが「日々是好日」でした。

詳細 足寄高等学校 ☎25-22269

感謝祭 (Thanks giving)

ミツチエル・ボーウィー
日本で過ごした初めての夏はいろいろなことを体験することができ、本当に素晴らしいものでした。8月にリヴァイが帰国した時とても寂しかったのですが、9月には新しい国際交流員のハンナが来てくれました。私が日本の生活をたくさん楽しんでるようにハンナにもたくさん楽しんでほしいと思います。

国際交流員コラム No.8 Hello! Friends!

季節は秋になりました。カナダとは違う日本の秋はとても美しい季節です。私が生まれ育ったアルバータ州ウエタスキウィン市の秋は、気温はもっと低くなり、9月になると雪も降り始めます。カナダの秋と比べると足寄の秋は良い天気が続く、とても暖かく過ごしやすいです。

とあります。私のふるさとには農家が多いことから、収穫を祝う行事が9月と10月にたくさんあります。それらの行事は主に夏の間たくさん働いてくれた地域の農家の皆さんへの感謝を示すために行われます。また10月の2週目の週末には「Thanks Giving (感謝祭)」という祝日があります。その日は家族や友達が集まり、ごちそうを食べながら自分の周りにいる人への日頃の感謝、そして自分たちの命に感謝をする日です。テーブルにはローストした大きな七面鳥やマッシュドポテトなどが並び、その時期に収穫された野菜や作物を食べます。たくさんおいしい食べ物が食べられるこの日は私の一番好きな祝日です。



あしよろ自然誌

Vol. 24

ハクチョウ



深夜から早朝にかけて上空を飛び過ぎるけたたましい声や、V字に並んだ群れに秋の到来を感じます。カモ科ハクチョウ属の鳥をまとめてハクチョウと呼びますが、足寄で見えるのは主にオオハクチョウとコハクチョウです。ユ

ーラシア大陸で夏を過ごし、越冬のために日本へ親子で渡ります。長距離を移動する渡り鳥としては最大級の体を持ちます。成鳥は全体が白い羽ですが、幼鳥は灰色の羽を持ちます。オオハクチョウとコハクチョウは体の大きさとくちばしにある黄色部と黒色部の割合で識別することができます。

活込ダムや仙美里ダムのダム湖では数十羽の群れが羽を休める姿を見ることができ、春には渡りに備えて近くの畑でデントコーンの落穂や小麦をついばむ姿が見られます。小麦にとつて食害ですが、群れが滞在することによる大量のフンが窒素の供給源になっているという報告もあります。のどかな姿には野生動物との共存という問題もはらんでいます。

詳細 九州大学北海道演習林

(山内康平・田代直明)
☎25-2608

情報BOX

①…ファックス
②…ホームページアドレス
③…メールアドレス

お知らせ

特設人権相談所を開設します

法務省の人権擁護機関では毎年12月4日から10日までを人権週間と定め、全国各地で人権尊重思想の普及高揚を呼び掛ける啓発活動等を行っています。釧路地方法務局帯広支局および帯広人権擁護委員協議会では、同活動の一環として、特設人権相談所を開設しますので、人権に関しての悩みごとや困りごとがある方は気軽に相談ください。秘密は厳守し、事前予約および相談料は不要です。

日時 12月5日(木)午後1時～3時
場所 町民センター会議室1・2
詳細 帯広人権擁護委員協議会
☎0155-2415853

「女性の権利ホットライン」強化週間

法務局では、女性の権利についての専用相談電話「女性の権利ホットライン」を設置しています。11月18日から24日までを強化週間とし、平日の受付時間を延長、また土日にも対応します。女性に対する夫からの暴力(DV)やセクシュアル・ハラスメントなど女性の権利に関する悩みをご相談ください。

女性の権利ホットライン
☎0570-0701810
強化期間中の受付時間 平日…午前8時30分～午後7時 土日…午前10時～午後5時
詳細 釧路地方法務局人権擁護課
☎0154-3115014

11月は労働保険適用促進強化期間

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務付けられています。

詳細 厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課
☎0111-70912311

ナスバの援護制度をご活用ください

自動車事故対策機構(ナスバ)では、自動車(バイク含む)事故による重度後遺障害(脳損・脊損)により介護を要する方に後遺障害の程度などに応じて月額35400円から209430円を支給します。

また、自動車(バイク含む)事故で保護者を亡くされた児童などを対象とした会費無料の友の会を運営し旅行会や絵画、書道、写真コンテストを実施しているほか、交通遺児に対する育成資金の無利子貸付を行っています。

詳細 自動車事故対策機構釧路支所
☎0154-3217021

「白バス」「白タク」は違法です

レンタカーと運転手が一体的に提供されるサービスは、いわゆる「白バス」「白タク」と呼ばれる法律に違反する行為です。利用しないでください。

万一、違法な「白バス」「白タク」を利用して事故に遭って負傷した場合、適切な損害賠償がなされず、治療費などの金銭的損害額を利用者自身が全額負担しなければならぬ可能性があります。

詳細 北海道運輸局帯広運輸支局
☎0155-3313286

市街地の雪捨て場

令和2年3月31日までの間、降雪による市街地の雪は4トン以上の大型車は栄町1丁目、一般車は北3条2丁目の雪捨て場に捨ててください。

また、車道への雪捨ては除雪や車の走行に支障をきたし、道路法(第43条)違反になりますので絶対にやめましょう。



詳細 役場建設課車両室
☎25-5420

募集

令和2年成人式参加者および成人祝賀会実行委員募集

町では、令和2年の成人式を次の日程で行います。対象者で足寄町に住民票のある方には11月中旬にはがきで詳細および案内を送付します。身近に足寄町に住民票がなく、参加を希望される方がいましたら、教育委員会生涯学習担当までご連絡ください。

また、成人式式典終了後に実行委員会主催の祝賀会を予定しており、祝賀会を盛り上げる実行委員を募集しています。実行委員に参加を希望される方についてもご連絡ください。

開催日 令和2年1月12日(日)
場所 町民センター
対象者 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの方
申込期限 12月6日(金)
申込先・詳細 教育委員会生涯学習担当 ☎25-3188

国立北海道障害者職業能力開発校の入校生を募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の令和2年度入校生を募集しています。訓練期間は6

カ月間、1年または2年間です。

受付期限 11月20日(木)
選考日 12月2日(月)
詳細 国立北海道障害者職業能力開発校 ☎0125-5212774

訪問看護師(非常勤)を募集

本別地域訪問看護ステーションでは、訪問看護師(非常勤)を募集しています。

応募資格 看護師、准看護師または保健師として実務経験が3年以上で普通自動車運転免許を所持している方。

勤務地 本別町
勤務時間 午前9時～午後5時※1日3～6時間勤務で、勤務時間・曜日等は相談に応じます。

詳細 一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団本別地域訪問看護ステーション ☎22-9050

自衛官等を募集

自衛官候補生
応募資格 18歳以上33歳未満の男子、女子
受付期限 12月11日(木)
試験日 ①釧路・美幌会場12月14日(土) ②帯広会場12月15日(日)
詳細 自衛隊帯広募集案内所
☎0155-2318718

本別町から

いきいきほんべつふれあい祭り

生涯学習活動によるまちづくりを推進するため、日ごろ活動を展開している各種団体・サークルが集い、取り組みの成果を発信します。秋野菜やキレイマメなどの特産品販売、無料包丁研ぎ、飲食コーナーなど多彩な催しで皆さんのお越しをお待ちしています。



日時 11月17日(日)午前10時～午後2時
場所 本別町中央公民館
内容 健康づくりコーナー(骨密度測定など)、絵本読み聞かせ、農産物・加工品販売、フリーマーケット、お楽しみ抽選会など
詳細 本別町役場企画振興課企画・生涯学習担当 ☎22-8121

陸別町から

ふたご座流星群観望会を開催します!

年間で安定して流れ星を楽しめる流星群のひとつ、ふたご座流星群がやってきます。最も多いときには、1時間に40個程度の流星が観測されると予測されています。

今年は12月14日・15日の2日間、銀河の森天文台で観望会を開催します。防寒着など寒さ対策をして、ぜひお越しください。



日時 12月14日(土)・15日(日)
午後1時～9時30分
(説明会 午後7時30分～)
場所 銀河の森天文台
その他 予約不要・申込不要(入館料のみ)
詳細 銀河の森天文台 ☎27-8100

うちの人気者

小川 獅生^{しきちゃん}

(平成29年12月17日生まれ)
お調子者でイタズラ好き、とっても甘えん坊な男の子。お姉ちゃんと一緒に遊んでいる姿を見るとパパもママも幸せよ。獅生、生まれてきてくれてありがとう。 憲一・裕美^{さん}の子
(上螺湾)



大門 芙己子^{ふきこちゃん}

(平成29年10月29日生まれ)
食べることが大好き！好き嫌いもなく、もりもり食べています。おかわりが欲しくて泣いてしまうこともしばしば…これからもたくさん食べて元気に育ってね！ 伸吾・幸子^{さん}の子
(南5条3丁目)

「うちの人気者」では2歳前後の子どもを毎月2～3人掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に役場総務課広報聴担当までご連絡ください！メールでも受け付けています。
☎25-2141内線334
Mail:kouhou@town.ashoro.hokkaido.jp



ひとのうごき

10月末の住民基本台帳

人口	6,798人	(-22)
男	3,330人	(-4)
女	3,468人	(-18)
世帯	3,480世帯	(-6)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

10月14日(月)に行われた「第40回町民マラソン大会」でのスナップです。

(⇒7ページ)

編集後記

☆東京オリンピックまであと1年を切りました。国を挙げての一大イベントですが自分には何だか遠いところの話のように感じていました。ところが、マラソンと競歩を猛暑のため札幌で実施を検討というニュースを見て、身近で開催されるのであればせっかくの機会、現地で見てみたいという気持ちが湧いてきました。

☆もっとも、たとえ生で観戦できなくなったとしてもオリンピックの感動が薄れるものではありません。競技を生で観戦しているか、テレビで観戦しているかは分かりませんが、とても楽しみになってきました。日本代表の選手を全力で応援したいと思います。

広報あしよろ11月号 No.799

発行：足寄町
編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>